

日本顕微鏡学会 2020年度関西支部特別講演会・役員会・支部会議

日時：2021年3月5（金）～6日（土）

場所：**オンラインのみの開催になりました。**

プログラム：

関西支部特別講演会

テーマ：高速観察・計測と高感度観察・計測

顕微鏡法においては、これまで高分解能化が進んできたが、時間分解能の発展は今後の課題である。高速な観察や計測は、検出器の高感度化やプローブの高輝度化とは切り離せない。近年、高感度な検出器や高輝度な電子源等の開発が進み課題解決に向かっている。ここでは、高速観察・計測と表裏の関係にある高感度観察・計測について取り上げ、マテリアルサイエンスとバイオサイエンスを含めた研究成果を紹介いただく。

3月5日（金）

- 13:00～13:10 開会のあいさつ
- 13:10～13:45 超高压電子顕微鏡を活用した材料組織変化の高速その場観察（招待講演）
佐藤 和久 大阪大学 超高压電子顕微鏡センター
- 13:45～14:20 高輝度パルス電子源の開発（招待講演）
西谷 智博 (株) Photo electron Soul/名古屋大学
- 14:20～14:55 ラマン分光法による生体組織解析（招待講演）
原田 義規 京都府立医科大学 医学研究科
- <休憩>
- 15:10～15:45 STEM-CL 光学系による発光スペクトルの高感度検出とその応用（招待講演）
川崎 直彦 (株) 東レリサーチセンター 形態科学研究部
- 15:45～16:20 周波数変調原子間力顕微鏡による高感度生体分子計測（招待講演）
小林 圭 京都大学 工学研究科
- 16:20～16:55 分子モーターの高分解能構造解析（招待講演）
加藤 貴之 大阪大学 蛋白質研究所
- 18:00～20:00 意見交換会：関西支部特別講演会の将来展望（会場を移動）

3月6日（土）

- 10:00～10:35 材料物性のその場計測（招待講演）
大島 義文 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科
- 10:35～11:10 脂質膜小胞に埋め込まれたチャネルへの電位印加その場構造解析（招待講演）
重松 秀樹 理化学研究所 放射光科学研究センター
- 11:10～11:20 閉会のあいさつ

役員会&支部会議

11:20～12:00

講演会、役員会・支部会議の参加申し込み

講演会、役員会・支部会議はオンラインのみの開催です。会員の皆様のご参加をお待ちしています。参加費は無料です。

参加ご希望の方は、以下の申し込み用 URL に「氏名・所属・電子メールアドレス」をご記入ください。

締め切りは、2021 年 2 月 1 日です。

<https://densuke.biz/list?cd=xRTkdYfEHkyxJZPS>

問い合わせ先

日本顕微鏡学会 関西支部長 保田 英洋

yasuda@uhvem.osaka-u.ac.jp, Phone +81-(0)6-6879-7941

<http://www.uhvim.osaka-u.ac.jp/jp/>